



受け継ぐ伝統と郷土愛



本ツアーの目玉、神輿体験では、稲荷町の子ども達と一緒に元気なかけ声で神輿を担ぎ、筑西の祭りを存分に堪能しました。

福島県伊達市と2月2日に友好交流協定を締結したことを記念して、「下館祇園まつり」のお神輿体験ツアーを実施しました。参加者は伊達市在住の家族21組57人。市内の伊達氏ゆかりの地・観音寺を巡り、道の駅グランテラス筑西なども観光しました。



友好都市 伊達市と
伝統の祭りで交流



毎年担ぎ出される神輿としては日本最大級の重量を誇る平成神輿や歴史ある明治神輿、町会や地域の神輿などが一堂に会した「下館祇園まつり」が7月24日から4日間開催されました。

今年は市誕生20周年の記念の節目から、例年以上に盛大な祭りとなりました。

今年の特徴は3日間に分けて行われた荒町・南町・本城町・旭町方面への渡御。各町での渡御の際に、それぞれの町会の半纏をまとった地元の人たちが大神輿を担ぐ風景が印象的でした。

担ぎ手のかけ声、祭囃子の音色、観客のにぎわいが一体となって生まれる、筑西の夏の風物詩・下館祇園まつり。今年も熱く盛り上がりました。

下館祇園まつり

奉祝 筑西市誕生二十周年記念
奉祝 伊達市誕生二十周年記念